

◆第7会場:17号館3階1732教室

セッション6「島嶼環境への適応と集団形成－礼文島浜中2遺跡調査から見えるもの－」(日)

1. 10時00分 ～10時25分	加藤博文・Andrzej WEBER	「島嶼環境への適応と集団形成－礼文島浜中2遺跡調査から見えるもの－」
2. 10時25分 ～10時50分	岩波 連・長沼正樹	「浜中2遺跡の遺跡形成過程とその特異性」
3. 10時50分 ～11時15分	佐藤孝雄・増田隆一・大西 凜・高橋鵬 成・服部太一・豊田あかり・澤田純明	「続縄文・オホーツク文化期の動物資源利用－浜中2遺跡Nakatani地点からの知見－」
4. 11時15分 ～11時40分	石田 肇・深瀬 均・長岡朋人・岡本有 可・木村亮介・佐藤丈寛・安達 登	「オホーツク文化の人々の生活史と生活誌、および系統問題」
5. 11時40分 ～12時05分	蔦谷 匠・畑山智史・米田 穰	「古人骨と動物遺存体の同位体分析からみた浜中2遺跡における島嶼適応」
6. 12時05分 ～12時30分	岡田真弓・藤澤隆史・加藤博文	「パブリック考古学の手法をもちいた研究成果の共有と公開」